



月曜クラシック講座 番外編

トーク&コンサート ショパンの真実

前半:音楽劇 語りと演奏で綴る《ショパンの哀しみ》

後半:ショパン・コンクールとは?

様々な公演の解説執筆でお馴染み

愛知出身・人気ピアニスト

真嶋 雄大 × 中川真耶加



©堀田力丸

「ピアノの詩人」と呼ばれるフレデリック・ショパンの人生は、意外にも哀しみに満ち溢れています。たった39年という短い生涯、苦しみ続けた病魔との闘い、出会いと別れを繰り返した女性との愛、1小節に2日間も悩むことのあった創作、そして何より帰りたくとも帰れなかった故郷ポーランドへの切ない想い。貴公子のような立ち居振る舞いとは裏腹に、ショパンの内面は葛藤の連続でした。

そのショパンの哀しみをテーマに、真嶋雄大の台本、語りと、新進気鋭のピアニスト中川真耶加による垂涎の演奏は、ショパン像に新たな光を当ててくれるに違いありません。



オール・ショパン・プログラム

子守歌／ソナタ 第2番「葬送」Op.35 変口短調／アンダンテ・スピアナートと華麗な大ポロネーズ 他

2021年 8月23日(月) 13:45開演 13:30開場 [全自由席] 一般2,000円

前半(音楽劇)約50分→休憩15分→後半(トークと演奏)約50分 15:45頃終了予定

主催:宗次ホール 協力:明音会

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
5月9日(日)
10時より販売開始

- 宗次ホールチケットセンター ① TEL:052 (265) 1718
- ② インターネット予約→
- チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード197-210]
- 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
www.munetsuguhall.com
営業時間:10:00~16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

前半は音楽劇「ショパンの哀しみ」。そして後半は今年開催されるショパン・コンクールについて。1927年創設と、現存するピアノ・コンクールの中でも最古の歴史を誇り、また入賞者の多くが世界で活躍するもっともグレードの高いコンクールです。そのショパン・コンクールの多彩なエピソードを、中川真耶加のショパン演奏と共に紹介します。中川のショパンはまさに鮮烈。記憶に残るショパン三昧の一日に。



©堀田力丸

音楽評論家・作曲家・プロデューサー
真嶋 雄大 Yudai Majima

音楽評論家。5歳からピアノを、中学から作曲を学ぶ。1973年には《ソプラノと和洋合奏のための変容》を発表、自ら指揮して注目された。音楽評論家として朝日新聞をはじめとする新聞各紙、「音楽の友」、「レコード芸術」、「ONTOMO MOOK」、「モーストリークラシック」、「ショパン」、「音楽現代」、「バンドジャーナル」等の媒体各誌をはじめ、「YAMAHA ピアニスト・ラウンジ」などのネット媒体、また内外の音楽家による演奏会プログラムなどの曲目解説、CDやDVDのライナーノート、舞台「CHOPIN×2」、「MOZART×2」、「SCHUBERT×2」や各地での音楽劇の原作・台本等、積極的な執筆活動を続けている。NHK-FM「ベストオブクラシック」、「サンデークラシックワイド」、「NHK交響楽団生中継」等に出演、案内役を務めると同時に、様々なコンクールの審査員も務めている。

また全国の放送局や音楽ホールなどに招かれ、コンサートのプレ・トークや解説を行い、故中村紘子、館野泉、小山実稚恵、清水和音、小川典子、田部京子、高橋多佳子、宮谷理香、スタニスラフ・ブーニン、パスカル・ドゥヴァイオン、イリーナ・メジューエワ、川田知子、矢部達哉、荏村清志、須川展也、吉松隆、クアルテット・エクセルシオなどと共演、好評を博すとともに、岡谷カノラホールでの「はじめてのクラシック・シリーズ」、YCC県民文化ホール「音楽劇コンサート」、ベーゼンドルファー・ジャパン「美女と野獣のトーク&コンサート」、長野県辰野町「能舞台 de コンサート」等、各地でコンサートの企画・プロデュースや出演を意欲的に行い、クラシック音楽の普及に努めている。その模様が2017年「日経ビジュアル音楽堂」で紹介された。また2020年10月には、ニューヨーク在住の世界的美術家、佐藤正明の彫刻「Big Apple」にインスパイアされ、佐藤とのコラボレーション・コンサートをプロデュース、自らもダンスとアンサンブルのための「Big Apple Fantasy」、5曲で構成する「Big Appleのための組曲」を作曲して初演、聴衆の高い支持を得た。

著書に「グレン・グールドと32人のピアニスト (PHP研究所)」、「ピアニストの系譜〜その血脈を追う〜 (音楽之友社)」、「須川展也〜音楽しか考えられなかった (せきれい社)」、監修に「新編ピアノ&ピアニスト (音楽之友社)」ほか共著多数。朝日カルチャーセンター新宿、よみうり文化カルチャー八王子、山梨英和大学メイプルカレッジ各講師を歴任。現在、公益社団法人日本演奏連盟専門委員、YCC県民文化ホール・アーティストック・アドバイザー、富士山河口湖音楽祭アドバイザー、PTNA ステップ・アドバイザー、「真嶋雄大の面白クラシック講座」主宰。



ピアノ

中川 真耶加 Mayaka Nakagawa

愛知県出身。ヤマハ音楽教室(日響楽器)にて学び、愛知県立明和高校音楽科を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを首席で卒業。東京音楽大学大学院 器楽専攻鍵盤楽器研究領域を特別特待奨学生として修了。

ピティナ・ピアノコンペティションにおいて2010年G級全国大会ベスト5賞、2014年特級ファイナル銀賞及び王子ホール賞受賞。ショパン国際ピアノコンクールin ASIAにおいて第11回高校生部門金賞、第15回プロフェッショナル部門銅賞受賞。第1回いしかわ国際ピアノコンクール高校生部門金賞受賞。2015年17th International Fryderyk Chopin Piano Competition 2nd stage ディプロマ取得。2018年FAZIOLIオンラインピアノコンクール第1位受賞。2019年Campillos国際ピアノコンクール第1位及びオーケストラアワード受賞。

2009年第3回「輝く未来」ジョイントコンサートに出演。2012年PTNA名古屋支部文化事業部の支援により初リサイタル「8thあしながおじさんピアノリサイタル」出演のほか、2015年あしながヤングピアニストコンサートでの招待演奏、PTNA王子ホール賞受賞披露演奏会の他、各支部入賞者記念コンサートにて招待演奏として多数出演。また、宗次ディナータイム名曲コンサートをはじめ数多くのコンサートに出演。

2015年、2016年、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン丸の内エリアコンサートに出演。大学在学中、東京音楽大学ピアノ演奏会〜ピアノ演奏家コース成績優秀者による〜に4年連続出演のほか2016年東京音楽大学卒業演奏会、読売新聞社主催第86回新人演奏会に出演。また、2015年7月International Piano Festival in Naleczow (Poland)の招待を受けソロリサイタル開催。同年Warsaw (Poland)でデュオコンサートに出演。2016年8月にKrakow (Poland)でソロコンサートに出演。

ロシアンピアノスクール、浜松国際ピアノアカデミー、ショパン国際マスタークラス、ザルツブルグセミナーなどで研鑽を積む。

これまでに遠藤誠津子、後藤康孝、長谷川淳、清水皇樹、鈴木弘尚、武田真理、野島稔、Leonid Margariusの各氏に師事。2014年度ヤマハ音楽振興会音楽支援制度奨学生。2017年度山田貞夫音楽奨学生。現在イモラ国際ピアノアカデミー在籍。

【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

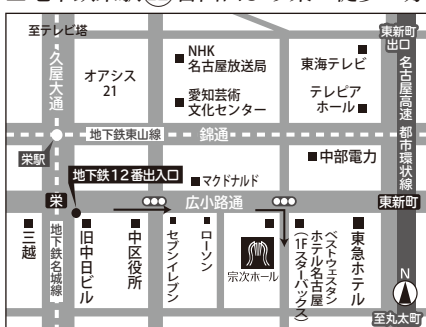
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。詳しくは、ホームページwww://munetsuguhall.comをご覧ください。

■地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com
宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00 不定休